

キリスト者共同体東京集会 2017年早春の催し案内



1月29日(日) 13:00-15:00

第三回復活祭劇研究会・旧約編

毎年春に上演している「レデンティン復活祭劇」の背景をさぐります。
今回は、前回にひきつづき楽園追放をとりあげます。(興石祥三)

2月12日(日) 13:00 早春のチェロコンサート

チェロ演奏：毛利巨塵

二月になるともう春の訪れの予感がただよいはじめます。早春の空気のもと、恒例の毛利巨塵氏のチェロコンサートを開催いたします。どうぞご参加ください。

日本古謡「今様」による即興曲
ショパン:エチュードポッパ:ハンガリアン
ラプソディー
バッハ:組曲第2番
ヴィターリ:シャコンヌ 他



毛利巨塵(チェロ)氏プロフィール

東京芸術大学大学院卒業。フランスの名チェリスト故レーヌ・フラシヨ教授の薫陶を受ける。東京ハイドン合奏団、東京ヴィヴァルディ合奏団、東京ゾリステン、あるて室内管弦楽団、シュトルム合奏団、東京室内管弦楽団などの首席チェリストを歴任。現在釧路交響楽団音楽監督。国外では、ロンドン、エディンバラ、グラスゴー、ウィーン、アルコイ(スペイン)などの都市でリサイタルを開催し、絶賛を博している。

バロック音楽から現代作品まで幅広いレパートリーを持ち、特に近年は自作品の演奏にも力を注いでいる。国内では毎年各地でデュオ、あるいはソロで沢山のコンサートを行っている。北海道の釧路博物館での無伴奏コンサートは30年30回を数える。釧新(釧路新聞)郷土芸術特別賞受賞。

2月26日(日)13:00~15:00 第2回 キリスト者共同体説明会 興石祥三

キリスト者共同体全般についての説明会です。導入の話と質疑応答。今回は、1922年の創立について、共同体の基本的方向性などをとりあげます。はじめての方も歓迎です。

3月12日(日)13:00~14:30 夏のデーブス講座「パルジファル」準備の会 I

8月中旬にミヒャエル・デーブス司祭が再び東京集会を訪れ、この度は新しく、リヒャルト・ワーグナーの舞台聖化祝祭劇「パルジファル」を題材にした秘教的キリスト教の未来を探る講座を行なうこととなりました。キリスト教の伝統のない日本において大切な学びの機会となります。ぜひ共に準備して臨みたいと思います。

以上の催しは久が原集会所で行われます。入場無料、会場にて自由なご寄付をお願いします。

キリスト者共同体東京集会 久が原集会所 〒146-0084 東京都大田区南久が原 2-16-19 1F

Tel/Fax: 03-3757-4917 tokyo@irisutoshakyodotai.org <http://www.kirisutoshakyodotai.org>